



地域における事業の進捗状況や課題を審議

11月13日、最上総合支庁において、令和2年度第2回最上地域議員協議会が開催され、管内選出の4名の県議会議員の出席のもと、最上地域における事業の進捗状況や課題について審議が行われました。

審議に先立ち、橋本最上総合支庁長から、令和2年7月豪雨による被害及びその対応状況、インフルエンザ流行に備えた新型コロナウイルス感染症対策、新型コロナウイルス感染症の最上地域経済への影響及びその対応、新庄・最上ジモト大学、新庄病院建設の進捗状況及び保健・医療・介護・福祉の連携に向けた取組み、農作物の作柄と販売状況、農林業専門職大学の開学に向けた取組状況、やまがた森林ノミクスの推進、高速道路網整備を活かした「道の駅」の整備に向けた取組みについて説明が行われました。

その後、各委員から質疑がなされ、各分野にわたって活発な意見交換が行われました。

【質疑の主な内容】

- ◇河川流下能力の確保について
- ◇新型コロナウイルス感染症への対応について
- ◇最上地域政策研究所の研究成果について



[総務課 29-1211]

高規格道路十字連携軸の整備促進に向けて



11月17日、新庄市民文化会館大ホールにおいて、第19回「最上を拓く高規格道路」建設促進合同大会が開催され、来賓や関係団体など約500名が参加しました。（公財）交通事故総合分析センターの上坂常務理事による「地域で考える高規格道路の役割と使い方～最上の未来のために～」と題した基調講演の後、地域で活躍する3名の方々から高規格道路への期待を込めた意見発表を行っていただき、最後には大会決議を満場一致で採択いただきました。

今後も東北中央自動車道、新庄酒田道路、石巻新庄道路の整備促進に向け、地域の盛り上がりと機運醸成を図ってまいります。

[建設総務課 29-1391]



(左から 講師：上坂克巳氏 意見発表者：佐藤麻衣氏、高橋孝一氏、早坂絵梨奈氏)

新時代の活力ある最上を目指して

10月30日に最上総合支庁で最上創生懇談会を開催し、東北中央自動車道開通や、東北農林専門職大学（仮称）の開学などの大きな転機を最上地域の発展に繋げるため、地域の有識者・実践者の方から必要な施策等について御意見を伺いました。

出席者からは、「新庄最上地域がひとつとなつて施策実施・魅力発信していく必要がある」「若者の回帰定着に向け、地域の大人が自信を持ち、若者に地域を知ってもらう取組みを行うことが重要」との御意見をいただきました。いただいた御意見を踏まえ、各施策にしっかりと取り組んでまいります。

[連携支援室 29-1238]



山形県県土づくり感謝状贈呈式



県では、公共土木施設等の利用環境の改善、安全性の向上に関し優れた功績のあった団体及び個人に対し、知事から感謝状を贈呈しています。11月26日、県庁講堂にてその贈呈式が執り行われました。

おめでとうございます

■道路美化部門

- ・東法田元気な村づくり協議会
- ・株式会社北山建設
- ・株式会社最上振興
- ・上野地区会

■河川等美化部門

- ・山形県建設業協会最上支部青年部
- ・升形地域保全会

■道路情報伝達部門

- ・藤原久美雄さん

■道路除雪部門 (R2 新設)

- ・成澤善一さん



[建設総務課 29-1391]

建設統計関係者の 国土交通大臣表彰伝達式

国土交通省が実施する建設工事に関する基幹統計調査において、長年にわたる調査への協力など、その功績が顕著な事業者として株式会社カキザキ(新庄市)が国土交通大臣表彰を受賞しました。基幹統計調査は、建設業者の受注動向等を把握することにより、各種の社会施策や企業の経営方針策定等に役立てることを目的として実施されており、今年度は全国で84社が受賞となりました。県内からは他に山形空調株式会社(鶴岡市)が受賞しております。



11月19日、最上総合支庁にて、その伝達式が執り行われ、最上総合支庁小松建設部長から株式会社カキザキの柿崎千恵代表取締役へ感謝状が渡されました。



[建設総務課 29-1391]

もがみさくらんぼ品評会表彰式

11月20日、緑風館でもがみさくらんぼ品評会の表彰式を開催しました。6月26日の品評会において受賞された7名の生産者の皆さんを表彰するもので、最優秀賞の笠原さんは3年連続4回目の最優秀賞受賞となりました。今年で8回目となる品評会ですが、色艶・大きさとも素晴らしい仕上がりで、年を追うごとに評価が高まっています。これからも品評会が最上のさくらんぼと生産者の皆さんの頑張りを伝えるひとつのきっかけとなれば幸いです。

おめでとうございます

■最優秀賞

笠原勝義さん (最上町)

■優秀賞

山科孝徳さん (鮭川村)

大内富貴子さん (新庄市)

■優良賞

佐藤令子さん (真室川町)

五十嵐重光さん (大蔵村)

土田五郎さん (鮭川村)

■最高糖度賞 (26.3%)

高橋啓一さん (真室川町)



[農業振興課 29-1316]

最上農業賞表彰式・記念講演会

11月19日、最上総合支庁において、令和2年度最上農業賞表彰式(最上地域農業・畜産振興協議会主催)が開催され、農業者・市町村・農協など約50名が参加し、受賞者を称えました。

また、表彰式後に記念講演会を開催し、株式会社あつみ農地保全組合(鶴岡市)の佐藤昌幸取締役から、中山間地域の農地を保全する取組みを紹介していただきました。

おめでとうございます

■最上農業賞【組織活動部門】

JA おいしいもがみ北部酒米研究会
指きりげんまん 会長 指村貞芳氏 (新庄市)

■最上農業賞【技術及び経営改善部門】

株式会社 西塚農場
代表取締役 西塚雄大氏 (最上町)



[農業技術普及課 29-1326]

しごとトーク! @新庄南高等学校

11月12日、新庄南高校1年生を対象に、地元の様々な職場で働くOB・OGの方から、仕事のやりがいや新庄・最上での暮らしのことなどをお聞きする特別授業を開催しました。センパイ方は、お手製の“紙芝居”を使いながら、学生時代の話や今の仕事に就いたきっかけなど楽しく・わかりやすくお話しくださいました。

仕事もプライベートも充実して楽しんでいるセンパイ方との交流を通じて、地元就職の良さを改めて感じた生徒が多く、「将来、先輩方のように常に学ぶ姿勢を持って働いていきたい」などの感想が聞かれ、自分の将来や進路について深く考える機会になったようです。

[地域産業経済課 29-1309]



未来のための学びを、仲間たちと

11月20日、今年度初めてとなる「MOGAMIルーキーズカレッジ」を開催しました。今年は新型コロナの影響により開催時期が遅れましたが、42名と多くの若手社員の皆様にご参加いただきました。

最初は皆さん緊張した様子でしたが、研修が進むに連れ笑顔も見られ、コミュニケーションのグループワークなどを通して交流を深めていました。参加者からは「地域の仲間と話ができ不安な気持ちが軽くなった」「自分を見つめ直す機会になった」といった感想が聞かれました。次回は、令和3年2月19日開催予定です!

[地域産業経済課 29-1309]



身近な歴史と魅力を学ぶ!

新庄市エコロジーガーデン周辺施設の魅力を学ぶプログラムを11月14日に開催しました。講座では、新庄藩の歴代藩主・戸澤家のお殿様達の生涯や、エコロジーガーデンが kitokito マルシェをはじめ市民活動の場として活用されていることが伝えられました。参加した高校生は、自分で考えた秋のスイーツを御霊屋(おたまや)にお供えし、プログラムを通して学んだお殿様の功績に思いを馳せました。



[連携支援室 29-1239]

将来の土木エンジニア、橋梁架設を見学!



11月12日に県立新庄神室産業高校環境デザイン科の2年生21名が、真室川町大字川ノ内地内にある栗谷沢橋の橋梁上部工事現場を訪れました。

ボルト締付やVRによる安全訓練などの体験の後、間近で見る大型クレーンの作業に歓声が上がっていました。



[建設総務課 29-1391]

もがみの暮らしを首都圏にPR!

11月15日に移住セミナー「やまがたハッピーライフカフェ(最上)」をオンラインで開催しました。最上管内8市町村の移住・定住担当者が集合し、移住検討中の方へ、雪国最上の冬のくらしや風景、文化、除雪の方法など幅広く紹介しました。

新型コロナの影響で、首都圏では移住への関心が高まっていますので、今後も新庄最上の情報を発信してまいります。



[連携支援室 29-1238]

「知」の学びが地域企業の未来を拓く

11月24日、山形大学と地域企業の産学官連携と交流の場となる第89回最上夜学を開催し、20名を超える方から参加いただきました。山形大学農学部の村山先生より自然共生稲作プロジェクト等の「持続可能なコメ作り」について、同じく山形大学農学部の浦川先生より持続可能な食糧自給圏「庄内スマート・テロワール」構想について話題提供いただきました。

その後の交流会でも、先生を囲んで情報交換が行われました。



[地域産業経済課 29-1307]

差首鍋のすず水 里の名水・やまがた百選に!

完売御礼! 適塩ランチ第2弾

「里の名水・やまがた百選」に今年度新たに7箇所の湧水が選定され、最上地域では10か所目となる「差首鍋のすず水」(真室川町)が選ばれました!

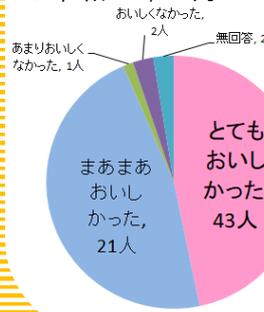
選定された湧水の保全団体等に対する選定書交付式が11月26日に行われました。

地域の人々に育まれてきた湧水を広く紹介することにより、水環境を大切にしながら郷土愛を育み、観光資源としての活用など地域活性化に努めてまいります。



[環境課 29-1287]

適塩ランチ第2弾はお陰様で盛況のうちに完売しました。今回は、限られた食塩量の中で、メリハリをつけて味付けをしました。食後の感想として「食材の味が感じられておいしかった」「味付けがよかった。第3弾も楽しみです」などがありました。次回は令和3年1月19日です。おたのしみに!!



食べみでの感想(77人中)

[地域保健福祉課 29-1267]

「自分発信力」を磨きました!

11月28日、CAFE LABO (カフェラボ:新庄市)を会場に、SNSを活用した「セルフブランディングセミナー」を開催しました。自分らしく輝いて生きるために必要な経験値である“ライフキャリア”のアップを目指す講座として、新庄市で活躍するglassy design代表でアートディレクター・デザイナーの内藤秀一氏を講師に迎え、「自分発信力」をテーマに自分の価値や魅力を発見し、SNSを使い自ら発信していく方法を学びました。

県では、女性が活躍しやすい環境づくりの推進に今後も取り組んでまいります。

[子ども家庭支援課 29-1221]



Information



■最上の魅力を再発見! いいにゃ〜もがみ! 泊まって・めぐるキャンペーン

AMAZINGMOGAMI (アメージングモガミ) 賞は最上産山形牛・地酒詰合せ 30,000円相当、特別賞は最上産山形牛・地酒詰合せ 15,000円相当など豪華賞品を用意しています!是非キャンペーンにご参加ください!

■期間: 令和2年8月7日(金)~令和3年2月28日(日)

■応募締切: 令和3年2月28日(日)

■対象施設: 最上地域の宿泊施設 39箇所、観光立寄施設 24箇所

■賞品内容: 最上産山形牛・地酒詰合せや最上地域の特産品を31名の方にプレゼント!

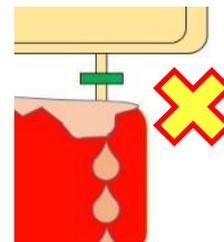


[観光振興室 29-1312]

油流出事故に注意!!

冬は暖房器具の使用に伴い、灯油などが側溝や河川に流出する事故が増える傾向にあります。原因の多くがホームタンクから容器へ小分けする際の操作ミスでした。給油時に目を離さない、配管の点検を行うなど適切に管理して油流出事故を防ぎましょう。

もし油を漏らしてしまったり、油臭・油膜を発見したりした場合は、すぐに消防署または警察署、市町村、最上総合支庁へ連絡してください!



[環境課 29-1287]

▶発行日 令和2年12月2日

▶発行元 山形県最上総合支庁総務企画部総務課総合案内窓口

▶電話 0233-29-1360 ▶FAX 0233-23-2605



Twitter @shinjo_mogami



HP



新型コロナウイルス感染症

注意・警戒レベルが「**レベル3【警戒】**」に
引き上げられました！

県内では11月の1か月で40人以上の新型コロナウイルス感染者が確認されました。感染の広がりが懸念される状態として、山形県では11月26日から新型コロナ対応の目安をレベル2（注意）から**レベル3（警戒）**に引き上げられました。引き続き以下のことに気をつけましょう。

① 感染拡大地域への移動はできるだけ控えましょう

感染者が増加している地域への移動はできるだけ控え、必要があつて移動される場合は、移動先でも「新しい生活様式」（こまめな手洗い、マスクの着用、適切な換気、身体的距離の確保、3つの密を避けるなど）を徹底しましょう。また、県外の移動先では、飲酒を伴う会合を控えていただくようお願いします。

② 基本的な感染防止対策を徹底しましょう

「新しい生活様式」を徹底しましょう。

体調が悪い場合は外出や会食を控え、発熱等の症状がある場合は**早めに**医療機関や受診相談コールセンターに相談してください。

③ 高齢者や基礎疾患をお持ちの方は重症化リスクが高くなります

本人だけではなく、家族や周りの方もより慎重な行動をしましょう。

④ 差別や偏見、いじめは行わないようにしましょう

感染された方やそのご家族、職場関係者、医療従事者などに対する心ない言動やSNSでの書き込みはしないようにしましょう。

感染拡大を抑えるためには、今こそしっかりと感染防止に努めることが大切です。引き続き皆さんのご協力をお願いします。

山形県新型コロナ対策応援金の募集

新型コロナウイルス感染症のため医療の最前線で活躍している県内の医療関係者や、感染拡大により大きな影響を受けている方々などを支援するため、「山形県新型コロナ対策応援金」を募集しています。

◆ 下記指定口座のいずれかにお振込みください。

金融機関	口座番号	口座名義
山形銀行 県庁支店	普 3121925	山形県新型コロナ対策応援金 (ヤマガタケンシンガタコロナタイサクオウエンキン)
荘内銀行 県庁前支店	普 1036406	
きらやか銀行 本店営業部	普 2033500	

◆ 問い合わせ先 8:30~17:15(平日)

県 県民活動・防災ボランティア支援室
023-630-3238,2122
最上総合支庁総務課
0233-29-1209

※振込手数料については、ご負担くださいますようお願いいたします。

※詳細は山形県 HP (https://www.pref.yamagata.jp/ou/bosai/020070/korona_kifu.html) をご覧ください。

【最上地域にお住まいのみなさまへ】

11月から
受診の方法が
変わりました！

発熱などの症状がある場合の 受診についてのお願い



インフルエンザが流行するこの時期、発熱や体調不良
(咳、のどの痛み、頭痛等)がある方は、

受診する前に、必ず電話でご相談ください。

診療・検査が可能な医療機関等をご案内します。
(できるだけ平日の日中の相談にご協力ください。)

かかりつけ※の先生が**いる方**
※定期的に通院している医療機関

・かかりつけの先生が**いない方**
・かかりつけ医が休診のとき

かかりつけ医

【対応時間】診療時間内

新型コロナについてわからない
ことや不安、予防方法等は以下の
番号にご相談ください。

山形県一般相談センター
(0120-567383)
(フリーダイヤル)

【相談時間】(毎日)
午前8時30分～午後6時



市町村相談窓口

各市町村窓口にご相談ください

【相談時間】(平日)午前8時30分～午後5時
(※～午後5時15分)

市町村相談窓口	電話番号
新庄市 健康課 ※	29-5790 29-5791
金山町 健康福祉課	52-2111
最上町 健康福祉課	43-3117
舟形町 健康福祉課	32-0810
真室川町 福祉課 ※	62-3436
大蔵村 健康福祉課	75-2111(内271、272)
鮭川村 健康福祉課 ※	55-2111
戸沢村 健康福祉課	72-2364(内151)

山形県受診相談センター
(0120-880006) (フリーダイヤル 24時間)



最上保健所【相談時間】
(29-1268) 午前8時30分～午後5時15分

